

「国語」・「数学」・「英語」の力と学習の様子

～『R5 全国学力・学習状況調査』結果から～

今年度は、国語、数学、英語の調査が行われました。どの教科にも、学校での授業の工夫や家庭での学習支援の効果が表れています。

◎は良いところ ▲は伸ばしたいところ

★国語について

①「学習指導要領の6内容における結果から」

◎「我が国の言語文化に関する事項」の領域で力がついています。

②『特に正答率の高かった問題』

◎歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと、古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることは、ほとんどの生徒ができています。古文の音読の際に、歴史的仮名遣いの決まりを理解して音読していることや、主語や言葉を補いながら、イメージして文章読解に取り組んでいることの成果が表れています。

③『課題として』

▲聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめる問題で課題が見られました。書くことを苦手とする生徒もいるため、自分の考えを条件に合わせながらまとめ、書き出す機会を授業の中で増やしていきます。

▲文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかを問う問題で課題がみられました。長文になると文章内容を正確に読み取ることが難しくなり、自分の考えをうまく表現できないという状況が見られるため、文章の構成や段落の役割を意識した指導を増やしていきます。



★数学について

①「学習指導要領の4領域における結果から」

◎「数と式」「図形」「関数」の領域で力がついています。特に、「数と式」の領域の問題がよくできていました。

②『特に正答率の高かった問題』

◎「数と式」の領域の計算がよくできています。数量の概念や法則を理解し、数学的に表現・処理する技能を身に付けるために、数学的な用語の意味が理解できているかを確認しながら問題に取り組んでいる成果が表れています。

③『課題として』

▲「関数」の領域の二人の選手のグラフが直線で表されていることの前提となっている事柄を選ぶ問題や、「データの活用」の領域の累積度数を求める問題では誤答が多く見られました。

「数と式」の領域だけでなく、「関数」や「データの活用」の領域の学習についても、数学的な用語の意味を確実に理解することが課題です。そのために、今後の演習の中で、どの領域においても、数学的な用語の意味が正しく理解できているかどうかを確認しながら学習を進めていきます。



★英語について

①「学習指導要領の5領域における結果から」

◎「読むこと」の領域で力がついています。特に、情報を正確に読み取ることができています。

②『特に正答率の高かった問題』

◎「聞くこと」の領域のある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する問題では、生徒全員が正答しています。また、忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する問題もよくできています。

◎「読むこと」の領域のある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する問題がよくできています。普段の授業の中で、絵や表、グラフ等を基に英語で話している成果が表れています。

③『課題として』

▲「書くこと」の領域のロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を問う問題や、学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く問題で、課題が見られました。

社会的な話題や日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、理由も含めてまとまりのある文章を書く活動を増やしていきます。

★学習や生活について

◇よい傾向 ◆心配な傾向



《家庭や地域に関すること》

- ◇「朝食を毎日食べていますか」の質問では、ほとんどの生徒が食べていると回答しています。
- ◇「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」の質問では、多くの生徒が「よくある」「ときどきある」と回答しています。
- ◇「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の質問では、ほとんどの生徒が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答しています。
- ◆「毎日、同じくらいの時間に起きていますか」、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の質問では、全国・福井県の平均よりも低い結果となっています。

《学校に関すること》



- ◇「学校に行くのは楽しいですか」、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の質問では、全ての生徒が、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と回答しています。
- ◇「友達関係に満足していますか」の質問結果をみると、全ての生徒が満足していることがわかります。

《自分自身に関すること》



- ◇「自分には、よいところがあると思いますか」の質問では、全ての生徒が、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と回答しています。
- ◇「人が困っているときには、進んで助けていますか」の質問では、進んで助けていると回答した生徒が多くなります。
- ◇「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問では、全ての生徒が、「当てはまる」と回答しています。



学力面との関係で分析すると、

- ◇図書室や図書館へ行く、読書もしくは新聞を読む
- ◇家に本（雑誌、新聞、教科書を除く）が25冊以上ある
- ◇毎日、30分以上、学校の学習以外に勉強している
- ◇外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思ったりしている。

左のように回答した生徒は、
正答率が高くなっています。

- ◆「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）」の質問では、自主的に取り組む生徒が少ない傾向にあります。月の行事予定などをもとに、家庭学習の取り組み方や、定期テスト前の勉強の仕方やポイントを各教科で伝えていきます。また、キャリア教育を通して、将来に向け見通しをもたせ、今の自分の生活や、学習への取り組み方を考えるよう支援していきます。